W RAPID 週報
Weekly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease
青森県感染症発生情報　（2006 年第 38 週）
発行　青森県感染症情報センター（2006 年 9 月 29 日）
（青森県環境保健センター内：担当　微生物部）
TEL　017-736-5411、 FAX　017-736-5419
青森県環境保健センターホームページ
http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html

Ⅰ　第 38 週の発生動向（2006/9/18～2006/9/24）

1.　第 38 週、五類定点把握疾患感染症において警報、注意報はありませんでした。

Ⅱ　第 38 週五類感染症定点把握

保健所名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数
疾患番号・疾患名	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	（前週からの増減）
(72) インフルエンザ															0
(60) 咽頭結膜熱	1	0.11											1	0.02	-3
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.11	1	0.11	1	0.11					2	0.50	5	0.12	-10
(62) 感染性胃腸炎	9	1.00	8	0.89	4	0.44	3	0.60	2	0.33	9	2.25	35	0.83	-13
(63) 水痘	7	0.78	9	1.00	3	0.33	3	0.60	3	0.50			25	0.60	1
(64) 手足口病	11	1.22	5	0.56	1	0.11	1	0.20					18	0.43	-3
(65) 伝染性紅斑	1	0.11	1	0.11	1	0.11	2	0.40	2	0.33	3	0.75	10	0.24	-1
(66) 突発性発しん	3	0.33	3	0.33	2	0.22			6	1.00	3	0.75	17	0.40	-8
(67) 百日咳															0
(68) 風しん															0
(69) ヘルパンギーナ	4	0.44			2	0.22			2	0.33	1	0.25	9	0.21	-30
(70) 麻しん（成人を除く）															0
(71) 流行性耳下腺炎	2	0.22	11	1.22	7	0.78	1	0.20	10	1.67	4	1.00	35	0.83	-16
(73) 急性出血性結膜炎															0
(74) 流行性角結膜炎					3	1.50	2	2.00					5	0.45	-10
(59) RSウイルス感染症	1	0.11							1	0.17			2	0.18	-1
(82) マイコプラズマ肺炎					2	2.00					4	4.00	6	1.00	5

定点数

保健所名	インフルエンザ（内科＋小児科）	小児科	内科	眼科	基幹
青森	14	9	5	2	1
弘前	15	9	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
合計	65	42	23	11	6

は警報　　は注意報　　「空欄」：患者発生数 0

Ⅲ　表Ⅱ以外の感染症法対象疾患　（18 年計には、今回届出された人数を含む）

（14）腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握疾患）　：　むつ保健所：1人　　（18年計47人）

感染症の窓

腸管出血性大腸菌感染症

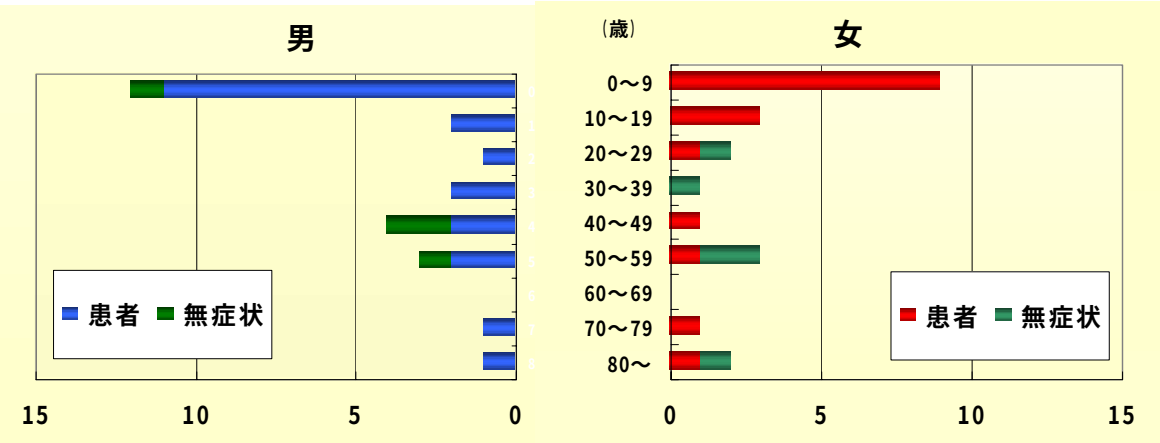

図 1　腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢群別・症状の有無別報告数（青森県：2006 年第 1～38 週）

第 38 週までの本疾患による報告数は 47 人となりました（2005 年合計は 18 人）。発症年齢別内訳では、9 歳以下が 46%を占めており、この中には溶血性尿毒症症候群（HUS）発症例が 1 人含まれます（図１）。また、地区別ではむつ保健所管内において県全体の 45%を占め、血清型別では、96%がO157 です（図 2）。本疾患の予防には**肉や野菜の十分な加熱（75℃以上 1 分間）や洗浄及び手洗いを行うことが必要です。**また、感染しても無症状の方もいるので**排便後には手洗いを丁寧に行うことが大切**です。

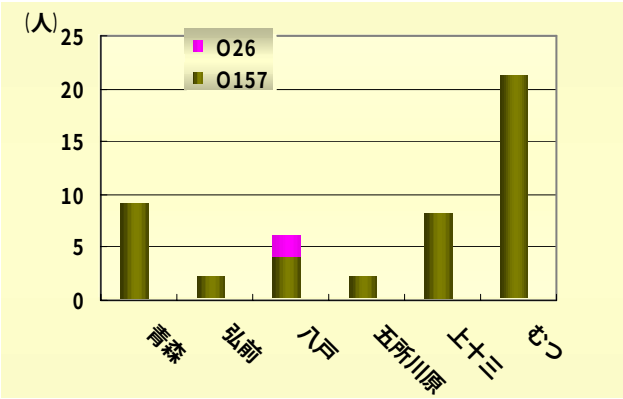

図 2　保健所管内別報告数（2006 年第 38 週まで）